

建築研究所ニュース



令和元年11月12日

建築研究所の最近の研究活動等について報告しました。
～建築研究所 第17回 専門紙記者懇談会の開催～

令和元年11月8日に、建築研究所 第17回 専門紙記者懇談会を、国土交通省内で開催いたしました。

建築研究所では、活動状況を広く知っていただくための取組みの一つとして、平成20年度から住宅・建築・都市に関係する専門紙の記者の方々をお招きし、最近の研究活動等について紹介しています。

今回の報告事項は、台風15号に伴う強風による建築物等被害の調査報告など下記9項目であり、弊所ホームページに資料を掲載いたしましたので、ご覧ください。

記

(報告事項)

- (1) 台風15号に伴う強風による建築物等被害の調査報告
- (2) 国内最大級の鉛直2000トン・水平2方向加力装置、本格稼働へ
- (3) 省エネ基準における地中熱ヒートポンプシステムの省エネ評価法の確立
- (4) スマホによる災害時の避難誘導方法(階段・廊下)の検討
- (5) 10階建ての木造集合住宅の設計例の作成に向けて
- (6) 建築の設計から維持管理までの一貫した情報化(BIM)を加速化
- (7) 大規模地震の建物被害概況を発災直後にマッピング
～3次元モデリング技術を活用した地震後の建物被害状況の迅速マッピング手法の開発～
- (8) 国際地震工学研修60周年 ～記念イベントの開催～
- (9) その他
・2020年3月13日「建築研究所講演会」の開催

(資料掲載箇所 URL)

<http://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/press/2019/index.html>

以上

(問合せ先)

国立研究開発法人建築研究所
所属 総務部総務課
氏名 荒川雅之
電話 029-879-0605 (直通)
E-mail arakawa@kenken.go.jp